

火遊びによる火災防止

子供によるマッチ・ライターの火遊びが多くなっています。



火の恐ろしさを子供たちと一緒に話し合い未然に災害を防ぎましょう。

(1) 子供に火の恐ろしさ、正しい火の取扱いについて教える!!

子供が火に対して興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになったら、火の恐ろしさを十分理解させるとともに、その正しい取扱い方法について教えましょう。



(2) マッチやライターなどは、子供の手の届くところに置かない!!!

子供の火遊びを防ぐ方法は、マッチやライターなどを子供の手の届かない場所へ置くことです。

(3) 子供だけでは火を使わせない!!!

子供は、たとえ火の取扱いができて火の危険性を十分に理解することはできず、火の適切な取扱いは期待できません。花火やたき火をする時には、必ず大人が立ち会いましょう。

(4) 子供が火遊びをしているのを見かけたら、注意してやめさせる!!

子供は、火遊びにスリルと興奮を覚えるもので、エスカレートしていくとその頻度も増え、行動も危険なものとなります。このような危険性を早期に防ぐためにも、子供の火遊びを見つけたら、必ず厳しく注意しやめさせましょう。



(5) 子供だけを残して外出することを避ける!!

子供(特に幼児)だけを残して外出することは避けなければなりません。止むを得ず子供だけを残して外出する時には、ガスこんろ、ガストーブ等の元栓を閉めるなど火気使用器具を容易に火が付かないようにするのは勿論のこと外出時間もできるだけ短くしましょう。

